

議会でのタブレット端末の導入

- 米沢市と寒河江市は、議会での事務作業の効率化や会議の円滑化、コスト削減を目的にタブレット端末を導入。
- 膨大な量の議案書や会議資料などをデータ化することでペーパーレス化を実現。
- 閲覧や持ち運びが容易になるほか、検索機能で過去の関連議案や必要な情報を探ることが可能に。
- 災害時など緊急を要する事案が発生した場合、タブレットに情報を一斉送信することにより情報伝達のリアルタイム化が可能。
- 市民に開かれた議会の実現を図る議会報告会等の際、参加者との情報共有のツールとしてタブレットを活用することで、視覚的にも分かり易い報告及び説明が可能に。

米沢市・寒河江市

【米沢市】米沢市議会が導入したタブレット端末



【寒河江市】文書共有システムも活用し事務を効率化



会議名や情報の内容等によりフォルダーを作成し文書保存。
各情報が整理されていることにより議会及び市政情報を容易に検索可能。また、全保存文書から文言の抽出も可能で事務の効率化が図られる。

会議時等において、発表者の画面と同じ画面を自動で表示できるペアリング機能（画面同期）やカラー表示により分かり易い説明が可能。

